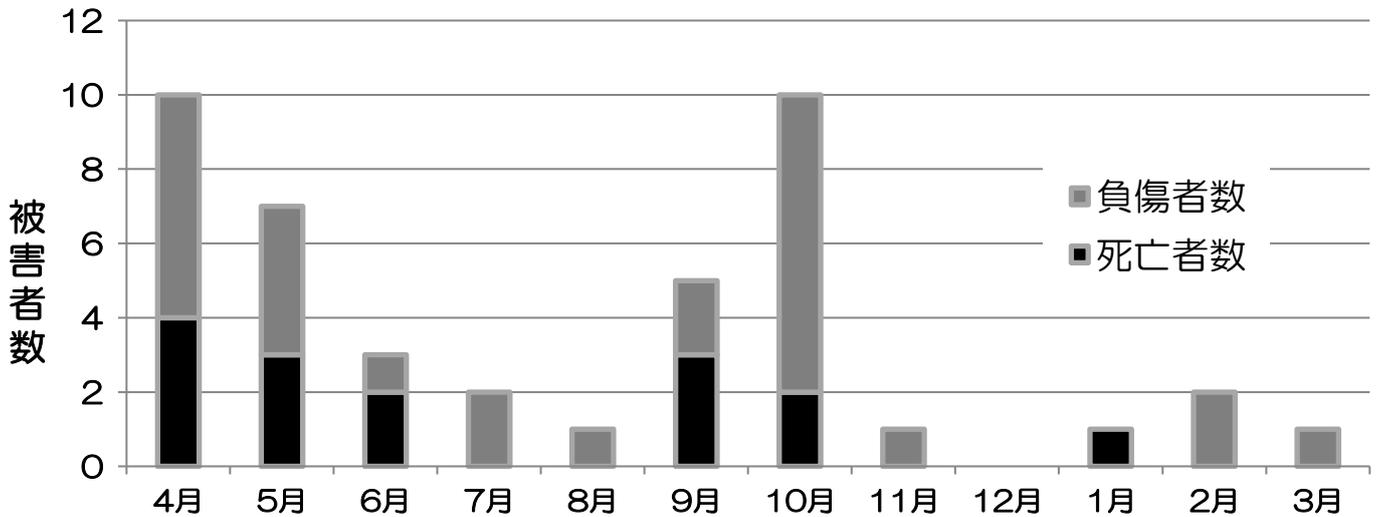


ヒグマによる人身被害の発生状況

1 月別被害者数（H1～R2年7月末現在の合計）

ヒグマによる人身被害は、特に春と秋に多く発生しています。これは、春は山菜採り、秋はキノコ採りなど、人間が山野に出かける機会が多い季節であることに加え、ヒグマも春は冬眠明けのために、秋は冬眠を控えてともに餌を求めてより活発に活動するため、人間とヒグマが遭遇する確率が高まることが原因と考えられています。

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|----|
| 死亡者数 | 4 | 3 | 2 | 0 | 0 | 3 | 2 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 15 |
| 負傷者数 | 6 | 4 | 1 | 2 | 1 | 2 | 8 | 1 | 0 | 0 | 2 | 1 | 28 |
| 合計 | 10 | 7 | 3 | 2 | 1 | 5 | 10 | 1 | 0 | 1 | 2 | 1 | 43 |

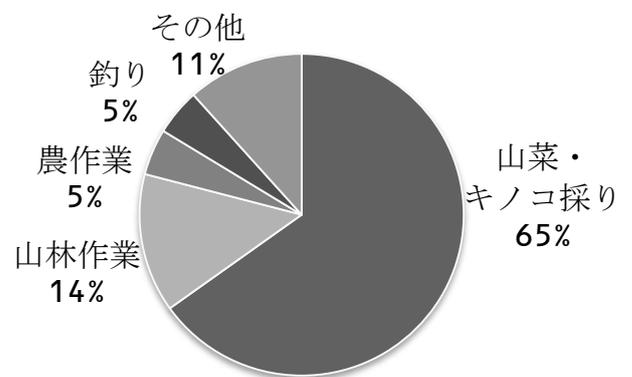


2 人身被害発生時の被害者の活動（H1～R2年7月末現在の合計）

ヒグマによる人身被害発生時の被害者の活動をみると、山菜採り及びキノコ採りが約3人に2人の割合と最も多く、山菜採りやキノコ採りは特に被害に遭いやすい野外活動といえます。

なお、人身被害で最も多いのは、ヒグマの捕獲に従事しているときに逆襲されるなどで狩猟者が被害に遭うものですが、特殊な事例のためそれらについては除外しています。

| 被害者の活動 | 被害者数 | 内 訳 | |
|----------|------|-----|----|
| | | 死亡 | 負傷 |
| 山菜・キノコ採り | 28 | 11 | 17 |
| 山林作業 | 6 | 1 | 5 |
| 農作業 | 2 | 1 | 1 |
| 釣り | 2 | 2 | 0 |
| その他 | 5 | 0 | 5 |
| 合計 | 43 | 15 | 28 |



〔過去10年間（H22～）の秋（9～10月）に発生した事故の概要（狩猟や駆除の際の事故を除く）〕

| 年度 | 発生月 | 被害者の活動 | 発生地 | 被害者 | 死傷 |
|-----|-----|---------|------------|-------|----|
| H25 | 9月 | やまぶどう採り | 渡島管内函館市 | 63歳男性 | 負傷 |
| H26 | 9月 | 散歩 | オホーツク管内滝上町 | 76歳男性 | 負傷 |
| | 10月 | キノコ採り | 石狩管内千歳市 | 59歳男性 | 負傷 |
| H28 | 10月 | 山林作業 | 釧路管内厚岸町 | 40歳男性 | 負傷 |
| H29 | 10月 | キノコ採り | 釧路管内白糠町 | 73歳男性 | 死亡 |
| H30 | 10月 | キノコ採り | 渡島管内八雲町 | 58歳男性 | 負傷 |

H22～H24、H27：被害なし

環境生活部環境局自然環境課野生鳥獣係
直通電話：011-204-5205
内 線：24-384